

旧

外観

新



外観は浜通りの特徴である窓格子と洗い出し腰壁、波除け堰の復元を中心に再生を行った。  
当初、3棟別々であったが、時代の流れとともに1棟のような外観となっている。

旧

おもて北

新



玄関、店として使われていたこの部屋の特徴の立式帳場、作り付け収納など、一般住宅には見られない貴重な作り付け家具類の復元を中心に再生した。天井板も当初のまま再生している。

旧

おもて

新



主に商談場所、応接間として使われていた和室の間は、当時の漆喰（土壁下地）で再現した。  
建具も明治時代の建具を利用して再生した。

旧

トイレ・中庭

新



部屋、通路から中庭を見せることにより空間の広がり、建物と庭との調和による日本建築の美を堪能できる空間作りとした。

旧

厨房

新



当時あった厨房の位置に大勢の人でも調理できる開放的な厨房として再現した。  
明るさ、使いやすさ、動線などを考慮した上で、飲食業許可も見据えた内装となっている。

旧

廊下

新

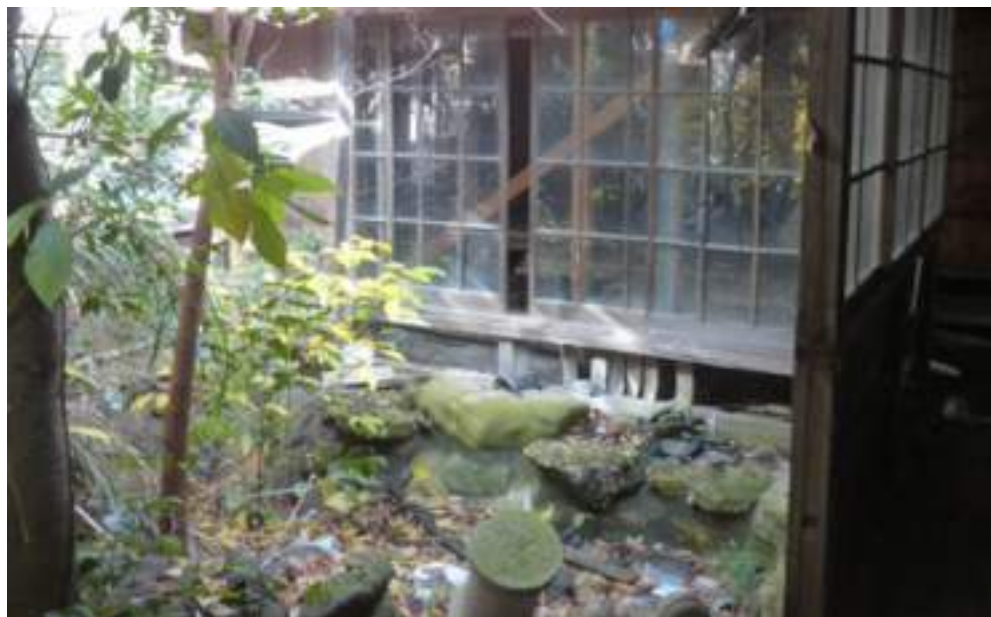


廊下は雨漏りで特に損傷が激しかったが、今回の再生では美しい中庭を眺めながら歩行可能な、長さを感じさせない廊下とした。丸太梁は、服部家の減築した建物で利用されていた部材を転用している。

旧

外構

新



服部家における外構は特に建物を引き立たせる重要な見せ場の一つである。

ウッドデッキから拝見できる飛び石、木の庭はこの建物をより引き立たせている。

旧

2階

新



2階も雨漏りによる腐食が激しかったが、明治の建築当時に近い形で、自然素材のみで再現した。  
浜通り側の窓の高さは、軒を低くした当時の町並みの風情を感じることができる。